
情報番号：教育技法—8
テーマ：ビジネスゲーム
編著者：IBEX-T

1. ビジネスゲームとは

本格的なシミュレーション技法の1つにビジネスゲームがある。ビジネスゲームは「架空の会社の経営経験を模擬的に与えることによって、経営能力や管理能力を開発していく技法」である。この技法の開発の背景になったのは、ヨーロッパの軍隊で実施されていたウォーゲーム（1811年）で、それをもとにアメリカの経営協会（AMA）が経営管理の研修技法として開発したのが最初であった。

ビジネスゲームでは、参加者がチーム（社）に分かれ、個人個人がそれぞれの会社の部門を担当しながら、その中で起こるさまざまな体験を通じて経営感覚や戦略マインドを強化し、意思決定能力や計数能力等を高めていく。競争要因が組み込まれるので、まさにゲームの表現にピッタリの技法といえよう。技法としては進め方がやや複雑で、指導には経験を要するため、企業内で実施する時には外部の専門団体に講師派遣を依頼して実施するのが一般的である。